



H28年度の主な降雨

7月15日及び8月24日の2回の集中豪雨により、我孫子地区や天王台地区を中心に平成26年度以来の住家に被害が発生しました。特に7月15日の集中豪雨は突発的に発生し、市西部を中心として最大雨量1時間81.5mm、10分25.5mmと、局所的かつ短時間に集中的な記録的豪雨となりました。今回のように集中的な豪雨の場合、雨水幹線整備が完了している地区であっても状況により浸水する場合があります。テレビやインターネットを活用し、積極的に気象情報や災害情報などの収集をお願いします。

(mm)

7月15日	アメダス我孫子 (气象台記念公園)	近隣センター ふさの風	湖北消防分署	根戸近隣センター	我孫子北近隣センター (並木本館)
積算降雨量	15.5	10.0	52.0	100.5	131.0
1時間最大降雨量	6.5	5.0	24.0	69.5	81.5
10分最大降雨量	2.5	4.0	9.0	19.5	25.5

主な浸水被害

7月15日の集中豪雨では、床上浸水6件、床下浸水12件、店舗内浸水4件、道路冠水による通行止め6箇所や浸水による車両被害も発生するなど大きな被害となりました。

8月24日の集中豪雨では、床上浸水3件、床下浸水9件、店舗内浸水1件、4箇所道路冠水による通行止めとなりました。

7月15日被害件数

地区	床上	床下	店舗内	合計
我孫子北	6	6	3	15
我孫子南	0	4	0	4
天王台	0	2	1	3
合計	6	12	4	22



7月15日我孫子北地区浸水状況

8月24日被害件数

地区	床上	床下	店舗内	合計
我孫子北	2	7	1	10
我孫子南	1	1	0	2
天王台	0	1	0	1
合計	3	9	1	13



8月24日つくし野川状況

降雨時の対応(浸水地区点検、河川巡視等)

市では、台風や大雨の恐れがある場合、事前に浸水常襲地区をはじめとした雨水管理施設や河川の点検を実施しています。今年の台風や大雨時にもパトロールを実施し、浸水状況や被害状況を確認、ポンプ施設の稼働状況や流れ込むゴミ等の除去など施設が確実に機能するよう対応しました。



職員による点検・巡視状況

浸水対策工事

市では市内各所で浸水被害対策を進めており、平成28年度も中長期的な対策として、5箇所工事を進めてきました。また、中長期的な対策の完成には長期間を要するため、緊急的な対策も実施し浸水被害軽減に努めています。

中長期的な対策工事

○柴崎排水区整備事業(後田樋管改築及び堤外水路整備)

柴崎排水区の雨水排水の出口となる利根川堤防部に位置する後田樋管は、老朽化が著しく狭小な排水断面となっています。このため、国土交通省の堤防整備に合わせ改築するための協定を平成28年10月17日に締結しました。後田樋管の工事は平成28~30年度にかけて実施され、平行して樋管に接続する雨水幹線工事を整備します。



φ0.6m → □3.5m × 2.0m

○久寺家第1排水区整備事業

浸水対策の基幹工事である493mの雨水管布設工事は、平成28年9月末に完成しました。引続き、側溝整備工事を実施しており、平成29年度に舗装復旧工事等を実施しすべての工事が完成する予定です。

○天王台6丁目地区浸水事業

平成27年度は、天王台南公園において暫定貯留式浸透施設500m³を築造しました。引続き平成28～29年度にかけ、残りの1,000m³を築造します。

○若松第1～第5排水区整備事業

平成27年度までに内水を手賀沼に排水する出口となる樋管5箇所、強制排水できるポンプ場4箇所等を整備しました。平成28年度から手賀沼に直接排水する雨水管（バイパス管）を布設しています。

○関東排水区整備事業（我孫子駅北口浸水対策事業）

平成27年度に引続き地下式調整池（容量1,600m³）を整備し、平成29年1月末に完成しました。平成29年度は調整池上部を緑ある憩いの場として活用するための整備を実施する予定です。

緊急的な対策工事

地形的に浸水しやすい地区については、既設排水施設などの浚渫や清掃の強化、U字蓋のコンクリート蓋をグレーチングに交換したり、道路横断部に横断側溝を設置するなど、緊急的な浸水対策を実施しています。



道路横断側溝設置状況

樋管、調整池、ポンプ施設等の点検や維持管理

出水期（6月～10月）を中心に樋管、調整池やポンプ施設等の定期点検を実施するとともに、排水路等の塵芥処理を実施し、施設の確実な機能発現に備えています。



平常時の点検・維持管理状況

水防に関する演習や訓練

我孫子市・柏市共催水防演習については、平成28年6月11日に利根川ゆうゆう公園において水防関係者約500人が参加しました。

排水ポンプ車等操作訓練については、平成28年6月2日に布佐樋管において実施し、国土交通省が保有する排水ポンプ車の設置操作訓練を実施しました。



6月11日水防演習状況

6月2日排水ポンプ車等操作訓練状況

その他

市では様々な機会を通じて、国や県など関係機関に対し、財政的な支援など浸水被害軽減のための要望を行っています。また、市民の方々に対しての浸水被害軽減のための助成制度もありますので、ご利用下さい。

国に対する要望活動

平成28年11月28日に市長が国土交通省関東地方整備局を訪問し、市の浸水被害の状況や財政的な支援、利根川・手賀川等の堤防整備、手賀川・手賀沼の水位周知河川の指定等の水害対策の促進について要望しました。



関東地方整備局長への要望

貯留タンク設置、浸水防止工事への助成制度

市では浸水被害の軽減や意識向上を図るため、住宅などの敷地内への貯留タンクの設置を助成しています。

また、過去に浸水被害を受けた方などを対象に、建物基礎部のかさ上げや敷地の盛土工事、住宅等への浸水を防ぐ設備の設置工事費の一部を助成しています。

詳細は、市のHPで確認をお願いします。



雨水貯留タンク

〔発行・問合せ〕:我孫子市役所 建設部 治水課
Tel.04-7185-1111(代表)
ホームページ URL <http://www.city.abiko.chiba.jp/>



建設部治水課では、市内の治水情報を発信するため、ツイッターを利用した試行的ページを開設しています。ぜひ、フォローして治水情報を入手してください。我孫子市役所治水課@abk_chisui